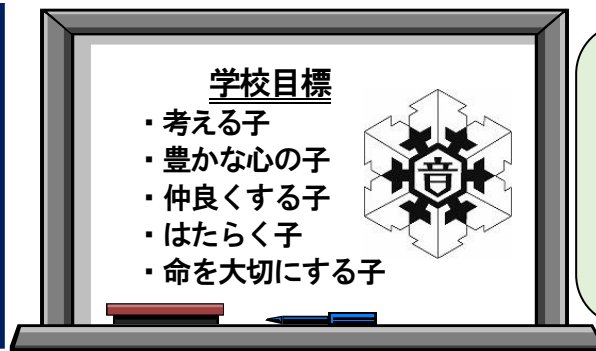




令和3年1月27日発行 No.11 発行責任者 校長 西村浩一



- 学校目標**
- ・考える子
 - ・豊かな心の子
 - ・仲良くする子
 - ・はたらく子
 - ・命を大切にする子

音別小ホームページ



音別小 | 🔍 検索

「次年度のめざす子供像」

校長 西村 浩一

昨年末の2学期の終わり近くに、先生たち全員で次年度どんな子供たちを育てたいかについて話し合いました。教育の世界ではそれを「めざす子ども像」と言います。

まず今の子供たちのよさと課題を出し合い、その実態をもとに子供たちにどんな力を育てていきたいかを話し合いました。そしてそれをもとに決まったのが「問題解決をめざして粘り強く何度でも挑戦する子供」というめざす子供像です。

少々話が脱線しますが、テストの点数など数値で計れる認知的能力に対して、思いやりや主体性、忍耐力など数値で計れない力として非認知的能力という言葉も最近耳にします。よりよい人生を送ったり、社会で成功するには非認知的能力こそ重要だと言われています。やり抜く力もその一つです。「粘り強く何度でも挑戦する力」とは「やり抜く力」とも言い換えられます。「やり抜く力」に関しては最近それと同じ意味で「グリット」という言葉でも注目されています。ダックワースというペンシルベニア大学の学者が成功に必要な要素を検証したところ、成果を出す人は「やり抜く力(グリット)」が高いという結論に至ったというのです。彼女の書いた「GRIT」という書籍は発行部数30万部以上の大ヒットとなりましたのでご存じの方もいるのでは無いでしょうか。

考えてみれば当然のことです。最初から何かをわかっているとか、できる人などいるわけも無く、一つのことに何度も何度も粘り強く取り組んだ結果として何かができるようになります。漢字しかり計算しかり自転車しかりです。決してその逆ではありません。だからこそ、わかるようになるまで、できるようになるまで粘り強くやり抜く力が大事なのです。全ての根底にあるのが「やり抜く力」というわけです。それを高めるには目標を意識することと、情熱をもってそれに取り組むことが重要なのだそうです。

話を元に戻しますが、次年度は先ほど紹介した「問題解決をめざして粘り強く何度でも挑戦する子供」を音別小学校の共通の思いとしてめざしていくこととなります。ただし子供たちに対してはちょっと長いですし言葉が難しいので、合

言葉として「トライしてリトライ」として覚えてほしいと3学期始業式で伝えています。「まずトライしてみる。それがだめでもあきらめずに、さらにリトライしてみる。」という何度でも挑戦する粘り強さを表しています。これまでも学校では1年間の目標、各学期の目標、行事の目標、学習の目標など常に目標を意識して活動に当たっています。さらにそれぞれの目標に向けて「粘り強さを育てていくこと」が次年度のめざすところとなります。

さて3学期がスタートして3週間となりました。積雪が少なくリンク造成が遅れたスケートですが、行政センターを始め地域の方々のご尽力のおかげで3学期早々にはリンクが完成しスケート授業を進めることができました。改めて感謝申し上げます。大会では記録更新をめざす子供たちの頑張る姿を見ることができました。一方で新型コロナウイルスの感染もまだまだ治まりそうにありません。マスク着用や毎朝の検温、外から帰った時の手洗い、不要不急の外出を控えさせるなど、感染予防対策へのご協力を引き続きお願いいたします。併せて3学期も保護者の皆様のご支援ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

3学期スタート!

例年はない短さの8日間というあっという間の冬休みが終わり、1月6日から3学期が始まりました。日数こそ短かったものの、子供たちは充実した冬休みを過ごせた様子が、表情から見て感じ取れました。修了・卒業、そして進級・進学へ向けて大事な時期となります。充実した3学期を過ごせるようご協力をお願いいたします。



◆ 2 月行事予定

生活・健康・安全目標

6送会の取り組みを頑張りましょう

冬を元気にすごそう

冬を安全にすごそう

日	曜	主な行事	給食	日	曜	主な行事	給食
1	月	朝会 児童委員会	○	16	火	5時間授業	○
2	火		○	17	水	5時間授業	○
3	水	中学校体験入学・保護者説明会(6年)	○	18	木		○
4	木	新入生1日入学・保護者説明会	○	19	金		○
5	金		○	20	土	土曜活動日「総合的な学習」発表会	×
6	土			21	日		
7	日			22	月		○
8	月		○	23	火	天皇誕生日	
9	火	ALT	○	24	水	弁当の日 6年生を送る会	×
10	水	5時間授業	○	25	木	コミュニティ・スクール研修会	○
11	木	建国記念の日		26	金		○
12	金	(漢字検定…16時中学校)	○	27	土		
13	土			28	日		
14	日						
15	月	児童委員会	○				

【お知らせ】

昨年度まで2月の土曜活動日に行っていました「6年生を送る会」ですが、今年度からは通常授業の一環として通常日(24日(水))に行うこととさせていただきます。※土曜活動日には「総合的な学習」発表会を行います。

スケート学習・スケート大会

今年も3学期の体育の授業はスケートから始まりました。

また、今年も坂本孝志様に全学年の授業にご協力いただきました。授業開始当初はリンクがまだ使えず、また、使用できるようになってからも大会までの期間が非常に短いといった状況ではありましたが、専門的で的確な指導を行っていただき、子供たちはみな、みるみる間に技術を向上させることができました。

今年のスケート大会は予定通り1月22日(金)に開催することができました。大変お忙しい中にもかかわらず、たくさんの保護者の皆様方にご覧いただき本当にありがとうございました。今年のスケート学習の成果をお見せすることができたかなと思います。土日にもリンクに来て練習し、努力する子もいたようです。

授業でのスケート学習は今シーズンは終了となりましたが、リンクそのものは大変素晴らしい状態で保たれております。たくさんの方々に携わっていただき完成したリンクです。放課後や休日などたくさん活用し、さらに技術を磨いてほしいと思います。



富貴紙作り体験

5・6年生は12月23日(水)、ふれあい図書館で毎年恒例となったふき紙作りの体験を行いました。この日は、富貴紙づくり担当の職員の皆様方のご指導を受けながら、手すきに挑戦しました。

体験したことのある児童もいましたが、慣れない手つきで木枠を揺すりながら紙すきを行いました。この日すいた紙は、後日乾燥やプレスを経て、子供たちの元に届けられます。

また、紙すき体験の後には担当のみなさまへの取材活動も行いました。富貴紙づくりに関する努力や工夫、思いなど直接作業されている皆様の声をうかがい知ることができ、とても貴重な体験となりました。



校外学習・体験活動・出前授業

今月も様々な学年が町内の施設にお邪魔させていただいたり、逆に講師として本校にお招きし指導やお話をしていただいたりするなど、関係各機関のご協力のもと学習活動を行ってきました。ご協力に感謝いたします。

1月13日(水)には、行政センターの農林課の方や森林組合の担当官を講師にお招きし、3・4年生を対象に「音別の自然」についての児童の質問について詳しく説明していただきました。子供たちが音別の自然について実地調査やインターネットで調べ、さらに疑問に思ったことについて、大変丁寧に教えていただきました。



同じく13日(水)に5・6年生はカネヤ製鋼様に訪問させていただき、音別で作られるロープ等について学ばせていただきました。音別に工場があることは知っているものの、実際にどのような製品が作られ、どんなふうに流通しているのかなど知ることができ、改めて地域の産業を学ぶ良い機会となりました。

また、翌日の1月14日(木)には5・6年生を対象に、ほくでんの方を講師にお招きし、エネルギー教室をおこないました。電気がどのように作られるのかなど、実際に体験しながら楽しく手回し発電機を使うなどして学ぶ授業を行っていただきました。



その他にも、大塚製薬と大塚食品様には子供たちの疑問や質問などを文書にて送付させていただき、ご回答をいただきました。

CSでは「ふるさと音別を愛する」という目指す子供像を設定しています。そこに焦点を当てた今年度の総合的な学習におけるこれまでの体験活動や校外学習の成果は、来月20日(土)に予定されている「総合的な学習」の時間発表会にて、子供たちがそれぞれにまとめ発表することになっています。子供たちなりにどんなことを学び、どのように感じているのか非常に楽しみです。子供たちの学習の成果をぜひご覧になっていただければと思います。

飛沫防止ガード、導入しました

給食の時間や机を突き合わせての話し合い活動を行う時に、感染症予防をより徹底するため、一人ひとりの机に飛沫防止ガードを設置できるようにしました。各個人に配布されており、必要に応じて机にセットして活用します。

また、毎週末ごとに、それぞれに持参いただいている雑巾で、児童が自分で水拭き清掃を行うこととしています。急な連絡だったにもかかわらず、各ご家庭で雑巾を用意していただき本当にありがとうございました。